

アキメネスの育て方

特徴

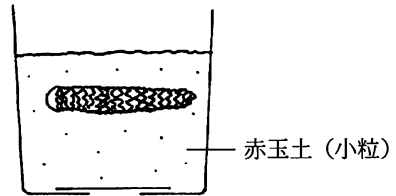
イワタバコ科の多年草で、中南米に約30種が分布しています。冬には地上部が枯れ、地下に球根のような鱗茎をつくります。これを春に植え付けると初夏から秋にかけて花を楽しむことができます。

栽培管理の要点

芽出しから植え付けまで

3～4月に前年できた鱗茎をできるだけ折らないように掘り上げ、1球ずつ2号ポットに植え付けます。水切れさせないように注意し、日によく当て、温度は15～20℃を維持できる場所で管理します。

前年の株元にできた新しい鱗茎を掘り上げ、2号ポットに1球ずつ植える



鱗茎の芽出し

苗の植え付けとその後の管理

芽出し後、3～4節になったら同じくらいの大きさの苗を5～6号鉢に4～5本ずつ植え付けます。

日照

植え付け時期から休眠するまでは30～50%程度遮光します。

同じ大きさの苗を植え付けることで1つの鉢で開花がそろそろ。茎が細く弱い品種は支柱を立てるかつり鉢にする

水やり

鉢土の表面が乾いてくれば与えます。灌水の際、水が葉にかかるとシミになるので注意します。9月下旬ごろから水やりの回数を徐々に減らしていき、地上部が枯れたら断水して7～10℃の場所で休眠させます。



苗の植え付け

肥料

生育期に月1回化成肥料か固形の油かすを置き肥します。

病害虫

オンシツコナジラミやアザミウマ類がよく発生するので、植え付け後茎が伸長しはじめるころからアセフェート剤などの浸透移行性の殺虫剤を月1回散布しておくとういでしょう。

